

大槌刺し子プロジェクト (岩手県大槌町)



一針ずつ丁寧に作業する女性ら (11月22日、岩手県大槌町で)

2011年の東日本大震災で被災した大槌町の女性たちによる伝統手芸「刺し子の制作を通して、作り手の居場所づくりや文化の継承を目指す。全国各地の事業者と共同で商品開発を行い、一針ずつ丁寧に作った製品が人気を博している。

伝統手芸 刺し子継承

女性の生きがいづくりにつなげる活動が始まり、今年8月からは海外で災害支援活動を展開する「認定NPO法人テラ・ルネッサン」(京都市)が運営する「刺し子」の制作を通して、被災者や被災地の人々を支援する活動を行っている。...

NPO法人 いこいの家夢みん (横浜市戸塚区)



ピアノの伴奏で合唱する「歌声喫茶」の参加者たち (11月20日、横浜市戸塚区で)

横浜市戸塚区の大規模な高齢者交流の場として、高齢者の生活支援などに取組む「いこいの家夢みん」が、幅広い世代の住民が楽しめる拠点「みんなの居場所」夢みんカフェを新設した。...

高齢化団地に「居場所」

高齢者が安心して生活できる居場所を提供する「いこいの家夢みん」が、横浜市戸塚区の大規模な高齢者交流の場として、高齢者の生活支援などに取組む「いこいの家夢みん」が、幅広い世代の住民が楽しめる拠点「みんなの居場所」夢みんカフェを新設した。...

社会福祉法人 まるこ福祉会 (長野県上田市)



施設内のホールでボッチャを楽しむお年寄りたち (11月17日、長野県上田市で)

相談相手、余暇も充実

東日本大震災後の支援活動を支援し、高齢者も交流の場として地域住民が互いに支え合おうと、運営する福祉施設「まるこ」が中心となって活動を続けている。...



読売福祉文化賞 第21回 受賞6団体

【高齢者福祉部門】

今、時代は「多岐にわたる福祉活動を実践している団体や個人を顕彰する『読売福祉文化賞』の受賞団体が決まった。今年で21回目を迎える『読売福祉文化賞』の受賞団体が決まった。...

【一般部門】



団体が主催する歴史講座で就労経験を積む若者 (左端) (11月22日、山形県米沢市で)

若者手助けし就労の道

後押しをしている。現在、引きこもっている人や、不登校の若者が長い期間休んでいるような「海の家」を同県米沢市で作ろうと、クラウドファンディングを募っている。...

CINEMA Chupki TABATA (東京都北区)

目や耳の不自由な人、大音量や暗闇が苦手な感覚過敏の人、そして赤ちゃんと一緒に楽しむ「ユニバーサル」な映画を運営している。...

映画の感動を誰にでも

今後は、障害者や地元の人たちが交流を深める機会を増やすため、簡易的な上映設備を備えたカフェスペースを新たに設けることも検討中だ。...



障害の有無は関係なく、誰もが楽しめる映画館「シネマ・チュアキ」内で話す平塚さん (11月24日、東京都北区で)

NPO法人 ChanChan 夢企画 (北九州市小倉南区)

知的障害のある人々が演じる「ChanChan 夢企画」を運営する。発足30年を迎えた劇団は「個性をみかけ」...

知的障害者「主役」の劇団

34人。毎年12月の定期公演では2日間を計1000人以上の観客を集める。...

時代に即した いこいと交流

【選考委員】(敬称略) 安藤謙太 東京ボランティア・市民活動センターアドバイザー 栗原小巻 女性 シニア社会学会会長 相井孝子 シニア社会学会会長 高木憲司 和洋女子大学准教授 馬場 満 日本福祉文化学会副会長 保高秀昭 読売新聞東京本社編集委員

主催 読売新聞社 読売光と愛の事業団 後援 厚生労働省 日本福祉文化学会